

渋川北群馬郡地域感染症発生動向調査情報（週報）

2026年第30週（2026年7月20日～2026年7月26日）

令和8年7月29日

★夏休みに海外旅行に出かける方へ

虫刺されに注意しましょう！

蚊やマダニが媒介する感染症があります。マラリア、黄熱、デング熱、クリミア・コンゴ出血熱、重症熱性血小板減少症候群（SFTS）など

- ・ 野外活動の際には、長袖・長ズボンを着用するなどして肌の露出は避けましょう。
- ・ 虫除け剤を使用しましょう。

★腸管出血性大腸菌感染症に注意しましょう

腸管出血性大腸菌感染症は、毒素を産生する大腸菌を原因とする感染症です。

菌に汚染された肉類、調理器具や人の手を介して菌で汚染された食品等を口にすることで感染します。

また、患者の便で汚染されたトイレ、タオル、衣類などを介して、人から人への二次感染も起こします。

症状は、軽度な下痢で済むこともあれば、激しい腹痛や血便となることもあります。

また、合併症を併発すると重症化して死亡する場合があります。

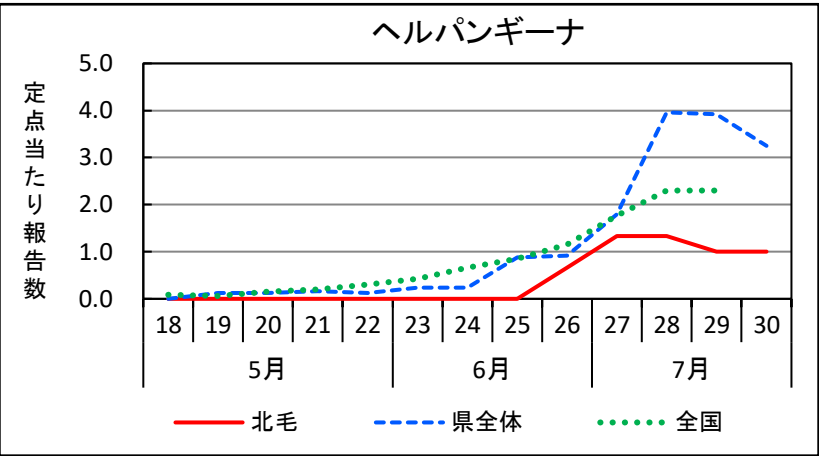
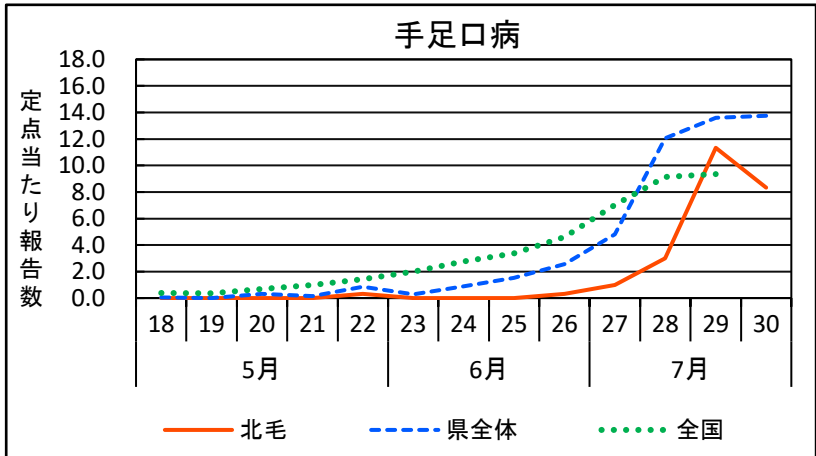
夏から秋にかけて報告数が増える傾向があるため、食品の取扱いに注意し、

石けんでよく手を洗うなど、対策を徹底しましょう。

★全数報告疾患（渋川保健所管内）

報告はありませんでした

7/29
七福神の日



疾患別報告数一覧

上記グラフは、北毛地域の注目疾患について掲載しています。

急性呼吸器感染症（ARI）定点把握疾患及び小児科定点把握疾患			眼科定点把握疾患		
疾病名	定点当たり報告数		疾病名	定点当たり報告数	
	北毛	県全体		北毛	県全体
急性呼吸器感染症（ARI）※	27.67	63.75	急性出血性結膜炎	-	-
インフルエンザ	0.17	0.16	流行性角結膜炎	-	0.10
新型コロナウイルス感染症	-	0.93	基幹定点把握疾患		
R S ウイルス感染症	-	0.04	疾病名	定点当たり報告数	
咽頭結膜熱	-	0.13		北毛	県全体
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.33	1.75	細菌性髄膜炎	-	-
感染性胃腸炎	2.67	6.46	無菌性髄膜炎	-	-
水痘	-	0.46	マイコプラズマ肺炎	-	1.00
手足口病	8.33	13.75	クラミジア肺炎	-	-
伝染性紅斑	0.33	0.04	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	-	-
突発性発しん	0.33	0.54	インフルエンザ（入院患者）	-	0.33
ヘルパンギーナ	1.00	3.25	新型コロナウイルス感染症（入院患者）	-	0.78
流行性耳下腺炎	-	-			

感染症法に基づき実施されている感染症発生動向調査（群馬県）のデータを元に集計しています。

図表中の「北毛」は、渋川保健所管内・吾妻保健所管内・利根沼田保健所管内を指します。

※令和7年4月7日より、流行しやすい急性呼吸器性感染症の発生動向の把握、新興・再興感染症の早期探知を目的として、急性呼吸器感染症（ARI）が新たに追加されました。

●凡例

	警報レベル	注意報レベル
--	-------	--------

より詳しい感染症情報は
群馬県ホームページで公開しています。

【お問合せ先】
渋川保健福祉事務所 保健係
E-mail : shibuhofuku@pref.gunma.lg.jp
TEL : 0279-22-4166